

俳句 おまえざき俳句会

セミ大声で叫ぶ忠霊塔の夏
 気候変動 生まれ来る子の未来を思う
 満月が笑顔に見える群雲の風情
 ふることは芋煮の大鍋 汗を拭く
 怒る・叱る トゲは外して秋の香吸う
 自分は何者 ふと仏壇で話してみる
 呼び捨てで呼ばれて返す微笑です
 遠いものばかり懐かしむ いやいよかな
 老いの心を少女にした大花火
 いろいろな事あったな 私の人生って何色

増田 葉子
 増田 葉子
 山本 英子
 山本 英子
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 栗林 純子
 栗林 純子
 栗林 純子
 栗林 純子

心の器変えた目の盛り合わせ
 まぶか帽すっぴんの心のぞく潮風
 災害 生きる選択奪われた
 玉の汗 亡夫に問いつつ包丁研ぐ
 ときめきは白いパラソル ワンピース
 秋冷に命燃やして虫すたく
 西郷どんの案山子に頼む維新の治世
 停電 座禅するよに 飯を食む
 年号変わっても昭和生れは昭和で生きる
 戦からはずれた腕 二本洗う

増森きく江
 増森きく江
 小野田重代
 小野田重代
 長尾美喜子
 長尾美喜子
 長尾美喜子
 長尾美喜子
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫

PICK_01 一般

居酒屋ぼったくり10



東京下町にひっそりとある居酒屋「ぼったくり」。そこには旨い酒と美味しい料理、そして今時珍しい義理人情がある…。旨いものと人々とのふれあいを描いた短編連作小説第10弾。

著/秋川滝美

PICK_02 子ども用

クリスマスのあかり～チェコのイブのできごと～



1年生になったばかりのフランチは、クリスマスを楽しみに待っていた男の子。クリスマスイブの日、奥さんのお墓にそなえる花を盗まれてしまった気の毒なおじいさんを助けるために、大きな勇気を振りしぼり…。

作/レンカ・ロジノフスカー 絵/出久根育 訳/木村有子

今月の新着図書

●一般

- 沈黙のパレード(著/東野圭吾)
- 「違うこと」をしないこと(著/吉本ばなな)
- ゆっくり十まで(著/新井素子)
- ことことこーこ(著/阿川佐和子)
- 着物リメイクですっと着られる服(発行/日本ヴォーグ社)
- 写真集 美智子さまの時代(編/朝日新聞出版社)
- 高血圧の毎日ごはん(発行/女子栄養大学出版部)
- ママが楽になる絵本レシピ31(著/景山聖子)

●子ども

- パウルのスケッチブック(作/みやざきひろかず)
- ねこはちときんとと(作/寺島ゆか)
- こすずめとゆき(文/深山さくら 絵/黒井健)
- 夜カフェ(作/倉橋燿子 絵/たま)
- 妖怪たぬきポンチキン 最強の妖怪あらわる!(作/山口理 絵/細川貂々)
- 犬の車いす物語(文/沢田俊子)
- ほろっと泣けるいきもの図鑑(監修/今泉忠明)
- 天からの神火(作/久保田香里 絵/小林葉子)
- そうだったのか! 歴史人物なぞのなぞ(作/楠木誠一郎 漫画/春原弥生)